

## 新年ご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

最初に、1月1日に発生いたしました令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方に哀悼の意を表しますと共に、被災された方にお見舞いを申し上げます。

弊会、新年互礼会におきまして、急遽義援金の募金箱を設置させて頂き、ご参加の皆様から早速ご支援をいただきました。1月末で一旦纏めて、石川県への災害義援金として寄付させていただきます。

さて、昨年会長職を拝命して以来、新たな試みに挑むと共に様々な困難にも遭遇いたしました。皆様のご支援とご協力のおかげで、充実した一年となりました。甲辰（きのえたつ）の年を迎え、心新たに

始まる新たな一歩に感慨深く思います。この2つの組み合わせである甲辰には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起のよさを表しているそうです。

私たち鍼灸師は、伝統的な治療法として受け継がれてきた知識と技術を活かし、患者様が未病から健康を保つためのサポートを提供する使命を果たしています。今こそ、私たちが力を合わせて未病対策に積極的に取り組むべき時です。患者様には、日常生活習慣やストレス管理、適切な栄養などを通じて、未病を防ぐためのアドバイスを行いましょ。また、自己免疫力を高めるために鍼灸療法の有用性を広く知っていただくことも重要です。私たちの仕事は単なる治療だけでなく、患者様と共に未病対策に取り組むパートナーシップを築くことでもあります。地域社会において、私たち鍼灸師が未病対策のアンバサダーとして活動し、地域医療推進協議会のご支援・ご協力を得ながら、地域包括ケアシステムを担う一員として、多職種連携に努めてまいりたいと存じます。

皆様の知識とスキルを駆使して、患者様と共に未病を防ぎ、健康な未来を築いていくことを心より願い、皆様とともに共に学び、成長し、前進していけることを楽しみにしております。

どうぞ、本年も変わらぬご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様と共に歩む新年が、幸多きものでありますように。

公益社団法人 大阪府鍼灸師会

会長 堀口正剛

### Contents

F-1  
・新年ご挨拶

F-2  
・年賀ご挨拶  
・会報誌 Fresh の電子化移行について

F-3  
・今回の平野区民まつりへの参加について  
・スポーツ鍼灸ボランティア研修会を行いました  
・能登半島地震 鍼灸マッサージボランティア募集

F- 4  
・霊枢勉強会報告

F- 5  
・令和6年度 2月・3月研修事業のご案内

F-6  
・研修会案内  
・行事予定

## 年賀ご挨拶



公益社団法人大阪府鍼灸師会の皆様、明けましておめでとうございます。

輝かしい令和6年を迎えるにあたり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

会員の皆様方には常日頃から本連盟の運営につきまして、温かいご理解と多大なご支援をいただいておりますことに、心より厚く御礼申し上げます。

また、貴会におかれましては、府民の健康回復と健康の保持増進を通じて、社会福祉の向上にご貢献いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

昨年一年を振り返りますと、昨年は卯年ということで、うさぎになぞらえて「大きく弾む年」といわれますように、大阪・関西をはじめ、日本全体が大きく弾んだ年でした。

5月には、新型コロナウイルス感染症の分類位置付けが2類から5類に移行し、様々な制限が緩和され、街は徐々にコロナ前の活気を取り戻してきたように感じます。

大阪・関西に目を移しますと、阪神タイガース、オリックス・バファローズと、それぞれ関西を本拠とするチームが優勝し、日本シリーズは59年ぶりの関西対決となりました。第7戦までもつれる大熱戦でしたが、最後は阪神タイガースが制し、38年ぶり2度目の日本一に輝き、大いに盛り上がったのは記憶に新しいところです。

心躍る話題も多かった一方、不安定な世界情勢等に端を発する物価高や人件費の高騰等で苦しんでいる事業者様が多数おられることも事実です。大阪府ではこうした事業者様を対象に、少しでも負担を軽減できるよう様々な支援策を講じてきたところです。

また、現在、若い世代から高齢者まで、幅広い府民が生涯にわたって主体的な健康づくりに取り組んでもらえるよう、『健活10（ケンカツ テン）』というキャッチコピーを掲げ、さまざまな健康づくり事業を展開しているところですが、鍼・灸の効果は、予防医学のひとつとして大変有効であり、貴会をはじめ、会員の皆様方の果たされる役割は、今後ますます期待されているところです。

堀口会長様をはじめ、役員・会員の皆様方におかれましては、相互の結束をさらに強固にされ、府民の健康づくりに、一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

私も、府議会議員といたしまして、微力ではございますが、府民の皆様が心から健康を実感し、活き活きと活躍できる大阪となりますよう、最大限努力してまいります所存でございます。

この一年が貴会並びに会員の皆様方にとりまして、幸多く実り多き年となりますよう心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

自由民主党大阪府議会議員団 幹事長  
大阪府鍼灸師会振興議員連盟 会長  
しかた 松男

## 会報誌 Fresh の電子化移行について

現在、紙面で発行しております大阪府鍼灸師会会報誌「Fresh」ですが、次回発行の2024年4月号（No.319）より電子版に全面的に移行いたします。

電子版に切り替えることにはデメリットもありますが、経費削減を喫緊の課題とする本会では避けられない選択と考えました。メリットとしては、情報の発信や共有がより迅速に、また、紙面デザインを一新し全面カラーとなることで、一覧性を損なわず簡便に情報が把握できるようになります。

公式ホームページにはこれまでどおりFreshを掲載してまいります。これからはホームページからのご購読をお願いいたします。



QRコードから掲載ページにアクセスが可能です。

これまで長きにわたりご購読いただき誠にありがとうございました。今後とも大阪府鍼灸師会Freshをよろしく願い申し上げます。

（編集・情報化委員長 廣橋久美子）

## 今回の平野区民まつりへの参加について



東住吉平野地域は、鍼灸の啓発活動として、毎年平野区民祭りに参加させて頂いています。

今年は、坂本豊次先生、坂本常意先生、奥河清先生、清水海志先生、梶浦慎一の5名が参加しました。ブースの前に立ち止まる方やこちらに興味がありそうな方々に大阪府鍼灸師会から頂いたチラシを配り、日常での体調不良に対する鍼灸の効果や健康相談をお話しさせて頂きました。

特に坂本常意先生は、積極的に活動されて、夜泣きの赤ちゃんを持つお母さんに家庭で出来る簡単小児ばりを懸命に説明されていたのが印象的でした。

今年の活動は以前よりも消極的な活動になったと感じておりました。

しかし、来年は何か一つでも活動のアクションを変えて鍼灸を世の中に広める事に一翼を担いたいと考えています。

(東住吉・平野地域 地域代表 梶浦慎一)

## スポーツ鍼灸ボランティア研修会を行いました



令和6年1月7日、大阪府鍼灸師会館にて2024年に開催される河内長野シティマラソン(1月21日)、大阪マラソン(2月25日)に向けて、ランナーの方々に安心・安全にサービスを提供できるように、また大会参加にあたり重要事項の申し合わせの為、スポーツ鍼灸ボランティア研修会を実施いたしました。

研修会は顔を合わせるのが初めての学生の方、先生方も多く緊張した雰囲気の中、まずは自己紹介からスタート。

大会概要、当日サービス提供までの流れを確認し、午後からは英会話講習、実技講習と1日をかけて大会当日に備えた充実した内容でした。

英会話講習は発声練習を主に、参加者どうしでコミュニケーションを取りながら楽しく取り組める内容でした。

実技講習は大会当日に6D筋膜リリーステープの無償提供をいただく(株)SGTから同商品についてのご紹介、質疑応答。

(株)ダイヤ工業から足関節捻挫予防テーピングの実演、テーピングのご紹介、質疑応答をしていただきました。

初めて触るものに質問が多く飛びかいました。

委員長 若杉昌司先生の講習では当日実際に行うストレッチ等のサービス内容を実際にお互いで確認し、参加していただいた学生の方、先生方とコミュニケーションを取りチームとしてスポーツ鍼灸ボランティアに取り組むことを再確認できました。

当日はスポーツ鍼灸プロジェクトチームとしてサービス提供を一緒に楽しんでやりましょう。

参加していただける学生の方、準会員、会員の先生方どうぞよろしくお願いたします。

(スポーツ鍼灸プロジェクト委員会副委員長 岩津優希)

## 能登半島地震 鍼灸マッサージボランティア募集

令和6年能登半島地震 鍼灸マッサージボランティアの募集が開始されました。

参加ご希望の方は、右記のQRコードを読み取り、申込フォームからお申し込みください。



くれぐれもこのフォーム以外から独自に現地入られたり、現地へのお問い合わせ等は災害対策本部の混乱をきたしますのでお控えください。



# 霊枢勉強会報告

『黄帝内經靈樞』 四時氣 (しじき) 第十九・第二章

講師：日本鍼灸研究会代表 篠原 孝市 先生

- 日時：令和5年(2023年) 12月 10日(日) 第33回
- 会場：大阪府鍼灸師会 会館3階
- 出席者：会員22名(内Web13名) 一般17名(内Web9名) 学生8名(内web8名)

\*12月度は会場18名、ネット配信での受講が71名でした。

## ○『黄帝内經靈樞』 四時氣 (しじき) 第十九・第二章

### ○01 温瘧汗不出。 02 爲五十九疔。

### 01 温瘧(うんぎゃく)、汗(あせ)出(い)でざるは、02 五十九疔(ごじゅうきゅうい)を爲(な)す。

(解説)

\*温瘧(うんぎゃく)：「瘧(ぎゃく)」というのは、はじめに寒気がして、後で高い熱が出ること、あるいは寒と熱が往来するものを指す。「温瘧(うんぎゃく)」は、はじめに熱が出て、後で寒気がするもの、そうした解釈が歴代、受け継がれている。「温熱(うんねつ)」の「温(うん)」という字があるので、最初に熱が出るというものである。そして「瘧(ぎゃく)」ということで、寒と熱が往来するのである。はじめに熱性疾患のような症状が出て、その後に寒と熱が往来する症状を指している。「うんぎゃく」という読み方は江戸時代の『病名彙解(びょうめいいかい)』に出ている。読みは「おんぎゃく」ではなく「うんぎゃく」を取りたい。

\*五十九疔(ごじゅうきゅうい)というのは、江戸時代の『類經(るいぎょう)』系の本にある。その中では「五十九疔(ごじゅうきゅうい)」は「五十九刺(ごじゅうきゅうし)」と呼ばれている。「疔(い)」は傷跡という意味である。切ったり刺したりした跡のことを言う。さて、ここで問題になるのは「五十九」という数字である。『素問(そもん)』という本の「水熱穴論篇(すいねつけつろんへん)第六十一」や本書「熱病第二十三」という篇に、熱病の時には59か所の鍼を刺す場所がある、そんな記載がある。熱愈(ねつゆ)というからだの熱を解消する59の場所があり、そこに鍼を刺すとされている。

これの対照に「水病(すいびょう)」があり、この症状に対して57か所のつぼが決まっている。これは『素問(そもん)』の「水熱穴論篇(すいねつけつろんへん)第六十一」にその記載がある。

\*ここでは「温瘧(うんぎゃく)」で汗が出

ない場合には、熱の治療をする59のつぼの何かを使いなさい」と言っているのだと思う。

\*「熱病」と「水病」あるいは「熱病」と「寒病」に対する鍼の使い方、それが恐らく九針(九鍼)というものだと思う。九針については鍼のテクニックや鍼のかたちについては皆、熱心である。しかし九鍼(きゅうしん)というものは、鍼のかたちであったり、鍼の刺し方ではなくて、どういう病態にどの鍼を使うのかということに尽きよう。

\*01~02節の文章は『素問』という本の「刺瘧篇(しぎゃくへん)」にも同じものが出来来る。「温瘧汗不出。 爲五十九刺。【温瘧(うんぎゃく)、汗出でざるは、五十九刺を爲(な)す。】」

\*『素問(そもん)』「氣穴論篇(きけつろんへん)第五十八」には「藏愈(ぞうゆ)五十九穴。府愈(ふゆ)七十二穴。熱愈(ねつゆ)五十九穴。水愈(すいゆ)五十七穴。」と書かれている。ここでいう「熱愈(ねつゆ)五十九穴」が「五十九疔(い)」のことを指す。藏愈(ぞうゆ)や府愈(ふゆ)は、蔵(ぞう)や府(ふ)のために使うつぼ、熱愈(ねつゆ)や水愈(すいゆ)は熱病や水病あるいは寒病に対して使うつぼである。

## ○『黄帝内經靈樞』 四時氣 (しじき) 第十九・第三章

### ○01 風すい膚脹。(「すい」の字は「疒(やまいだれ)」に「水」) 02 爲五十七疔。 03 取皮膚之血者。 04 盡取之。

### 01 風すい膚脹(ふうすいふちょう)は、02 五十七疔(ごじゅうしちい)を爲(な)す。 03 皮膚の血(ち)ある者を取って、04 盡(ことごと)く之(これ)を取る。

(解説)

\*「膚脹(ふちょう)」というのは皮膚が腫れた状態を言う。「風すい」の「風(ふう)」はからだの表面に病態がある、またはからだの上方に病態があるということの意味している。「すい(漢字は「疒(やまい

だれ)」に「水」)は「水」という字でも良い。「風水(ふうすい)」という言葉があるが、それと同じような病症である。

\*馬玄臺(ばげんたい)という人はこのように言っている。「すい」(字は「疒(やまいだれ)」に「水」)は、すなわち水(すい)、水(すい)を以(もつ)て疾(やまい)と爲(な)す。ゆえに加うるに疾(やまい)の首(しゅ)を以(もつ)てす。(※それゆえに「水」にやまいだれ「疒」を加えたのだと言う)風水(ふうすい)とは、『素問(そもん)』奇病論(きびょうろん)、評熱論(ひょうねつろん)、本經論疾診尺篇(ほんけい、ろんしつしんしゃくへん)(※「本經」は『靈樞(れいすう)』を指す)に見える。「膚脹(ふちょう)」というのは、『靈樞(れいすう)』の水脹論(すいちょうろん)に出て来る「膚脹(ふちょう)」と同じ意味である。

\*03節の「皮膚の血ある者を取って」とは細絡(さいらく)のあるものを取りなさい、ということを行っている。昔の中国医学では血の滞りが気の滞りに通じている。血の滞りを取ることによって、血のめぐりを良くし、なおかつ気のめぐりも良くする、そんな発想なのであろう。『素問』や『靈樞(れいすう)』という本のみを読んでいるならば、当然ながら細絡(しらく)という方法を採用することになるのか。

\*余談ながら、レジメにたくさんの、昔の、あるいは今の、漢文で書かれた文章を引用している理由についてお話ししたい。まず、このような学習の方法を採らざるを得ないことが一つの理由である。そして、もう一つの理由がある。二時間の講義をする時にもっとも簡単な方法を採用するならば4ページぐらいのレジメで足りると思う。『靈樞(れいすう)』の本文を書いて、訓読文を作って、そして簡単な注をつけてということでは足りるかと思う。しかし何故、文章を膨大に引用し、注をつけて色々とするのかというと、結論よりも、そのプロセスが大事だと思うからだ。

この項で言うと「風水(ふうすい)」という結論も大事なのであるが、しかし、ということである。風水は風邪(ふうじゃ)

によって起こる、あるいは水病(すいびょう)は顔面が腫れるとか、風(ふう)はからだの表面やからだの上方に症状が出るとか、そうやってしまえば終わる。しかし、それでは勉強にはならないと思う。風水というものが表現を変えて、どの本のどの部分に出て来るのか、従来の注解者の仕事を積み重ねていかないと、やはりそれは宜しくないと思うからである。

\*過去の注解者の仕事を積み重ねていくと、何がわからないのかがわかる、そんな利点がある。

\*陰実陽虚(いんじつようきょ)の状態は「關(かん)」という状態である。これは「陰ばかりの状態」であり、命に係わるものである。

\*『靈樞』の森を歩いてみませんか。毎月休まず第二日曜午前10時から12時まで、大阪府鍼灸師会館3階です。勉強会の案内につきましては本会ホームページをご確認下さい。

今回は2024年 2月11日(日)「五邪(ごじゃ)第二十」に進みます。『靈樞』は続き物でもないので、どの篇からでも、ご自由に受講頂きたい、これが当方の思うところです。

(霊枢のテキストは現在2冊の在庫があります。1冊1,600円です。受講申し込み時、または当日、受講受けにてお問い合わせください)

(霊枢勉強会世話人 東大阪地域 松本政己)

(公社)大阪府鍼灸師会 主催

## 令和5年度 2月・3月研修事業のご案内 (ハイブリッド開催)

令和6年度2月・3月度研修事業のお知らせです。

下記の要綱をご覧ください、会員の先生方におかれましては、万障繰り合わせの上、ご参加お待ちしております。

詳細は、研修会案内をご参照下さい。

【日時】令和6年2月11日(日) 10:00～12:00 霊枢勉強会 (ハイブリッド開催)  
13:00～16:45 学術講習会 (ハイブリッド開催)

## 【演題】

・霊枢勉強会 寒熱病第二十一 (ハイブリッド開催)

講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表

・学術講習会 (ハイブリッド開催・アーカイブあり)

①「大阪府における災害リスクと災害への備え」

講師：手柴 友隆 先生 (大阪府 危機管理室 防災企画課 地域支援グループ)

②「お灸の温度と熱量 (ジュール) の関係と温灸器の活用法」～お灸の見える化のお話し～

講師：今里 秀俊 先生 (株式会社チュウオー 代表取締役社長)

【日時】令和6年3月10日(日) 10:00～12:00 霊枢勉強会 (ハイブリッド開催)

## 【演題】

・霊枢勉強会 癩狂篇第二十二 (ハイブリッド開催)

講師：篠原 孝市 先生 日本鍼灸研究会 代表

## 【受講料】

会 員：1,000 円 (日鍼会・大鍼師会・柔整師会・全日本鍼灸学会の会員含む)

会員外：2,000 円 学生：無料

※会費種別は自己申告制です。運営から種別の確認があった場合、速やかに確認できる様にご準備ください

【参加申し込み方法】先着順 (会館参加 30名 WEB参加 300名)

QRコード (Google フォーム)・当会ホームページから参加申し込み後、受講料をお振り込みにてお支払い下さい。

※会費種別は自己申告制です。運営から種別の確認があった場合、速やかに確認できる様にご準備ください

【参加申し込み方法】先着順 (会館参加 30名 WEB参加 300名)

QRコード (Googleフォーム)・当会ホームページから参加申し込み後、受講料をお振り込みにてお支払いください。

※お申込み・お振込み締切

2月度 2月 7日(水) ※お申込み開始は1月16日より

3月度 3月 6日(水) ※お申込み開始は2月13日より

【振込口座】受講料は、下記の口座へ、お振り込みにてお願いいたします。

ゆうちょ銀行 00950-3-145677

口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会

(↓他金融機関からの振込用口座番号)

〇九九 (ゼロキュウキュウ) 店 (099) 当座 0145677

口座名義：公益社団法人 大阪府鍼灸師会

※手数料は参加者負担となります。ご了承ください。

※申し込みは、事前参加申し込みと、入金の確認 (WEB受講) で完了となります。

WEB参加の方は、参加申し込みと受講料お支払い後、運営からメールにて当日の「ZOOMミーティングURL」と「講義資料」、『Webセミナー利用手引き書』をお送りいたします。手続きに多少のお時間を頂きますので早めのご入金にご協力ください。資料につきましては必要に応じて各自印刷を事前に行っていただくようお願いいたします。

【取得単位】(公社)大阪府鍼灸師会生涯研修 (2単位)

(公財)東洋療法研修試験財団生涯研修講座 (2単位)

※WEBセミナー会場へのセキュリティ強化と入室をスムーズに行うため、申し込み時の氏名と振り込み時の氏名およびZOOM入室時氏名を統一して本名にてご登録いただきますようお願い致します。

※受講時ビデオonをもって単位認定いたします

※取得単位は、講習会終了後に当会にて登録作業を行います

※単位認定は講習前後15分以上の遅刻・退室により付与致しかねます。また受講状況により付与できない場合がございますのでご了承ください

《WEBセミナー受講上の諸注意》詳細は「WEB聴講利用手引き書」をご覧ください

※撮影ならびに録画・録音はお断りいたします。

※当日使用するZOOMミーティングのソフトウェアをご自身が使用するデバイス (PC・タブレット・スマートフォン) に事前インストールをお願いいたします。また、最新版への更新をお済ませください。

※当日は参加者確認に時間を要するため、準備が出来た方は早めに受付を行って頂きますようご協力をお願いいたします。20分前から入室ができるよう準備いたします。

※最後に質疑応答の時間を設けますが、講義中もチャットにて随時質問をお受けいたしますので、主催者の指示に従って頂きますようお願い申し上げます。

※講習時はビデオon、マイクoff (ミュート) にご協力ください。

ご不明な点やお問い合わせは『大阪府鍼灸師会』まで

連絡先：TEL 06-6351-4803 FAX 06-6351-4855

E-MAIL：study@osaka-hari.jp (研修委員会 清藤 直人)

# 研修会案内

開催日	令和6年2月11日(日)		令和6年3月10日(日)
時間	10:00~12:00	13時受付 ①13:30~15:00 ②15:15~16:45	10:00~12:00
場所	大阪府鍼灸師会館3F または WEB配信(ZOOMミーティング)		
研修会名	2月度霊枢勉強会	①「大阪府における災害リスクと災害への備え」 ②「お灸の温度と熱量(ジュール)の関係と温灸器の活用法」 ～お灸の見える化のお話し～	3月度霊枢勉強会
内容 講師名	「霊枢」寒熱病第二十一 日本鍼灸研究会代表 篠原孝市先生	①大阪府 危機管理室 防災企画課 地域支援グループ 手柴友隆先生 ②株式会社チュウオー 代表取締役社長 今里秀俊先生	「霊枢」癩狂篇第二十二 日本鍼灸研究会代表 篠原孝市先生
午前午後 通しの聴講料	本会会員・準会員(卒後)・提携会員 ¥1,000 会員外 ¥2,000 学生 WEB限定無料		
申込	掲載のQRコードまたは、大鍼会HPよりお申し込みください。2月度研修会は1月16日より、3月度研修会については2月13日より受付を開始いたします。大鍼会ホームページやいかなごう(メルマガ)でもご案内いたします。※会場は先着30名、WEB受講は先着300名		
主催	公益社団法人 大阪府鍼灸師会		
学術講習会 講演案内文	<p>①今後40年以内に90%程度の確率で発生するとされている南海トラフ巨大地震。大阪府内では地域によって震度6強にもなると予測されていますが、実際に起こった場合、どのような被害が想定され、どう備えればよいか。直下型地震や風水害に関しても、大阪府内で想定される被害の想定と備えについて知っておくことが大切です。もちろん自身や家族を守るため、さらには施術中であれば、患者さんを守るためにも必要な知識になるはずです。</p> <p>②「お灸の見える化のお話し」 施灸が人体に与える最も大きな効果である温熱の量(ジュール)を数値化・グラフ化する事が出来る【もぐさ燃焼解析システム】モクサスについて、実演を交え「お灸の見える化」とは何かをご説明させていただきます。また、熱量の数値化によって電子温灸器がもぐさ治療と同等の臨床応用が出来るという事についてもお話しさせていただきます</p>		

## 公益社団法人 大阪府鍼灸師会 主要行事予定表 (1月9日現在)

1. 令和6年2月予定		
日時	主要行事	場所
5(月)	会費引き落とし日	
8(木) 14:00~	生保労災 審査・相談会	会館2階
11(日) 10:00~	霊枢・学術研修会	会館3階+WEB配信
25(日) 9:00~	大阪マラソン2024	大阪城公園

2. 令和6年3月予定		
日時	主要行事	場所
7(木) 14:00~	生保労災 審査・相談会	会館2階
10(日) 10:00~	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信
10(日) 9:30~	高槻クロスカントリー大会	高槻市立萩谷総合公園
14(木) 20:00~	第8回正副会長会議	会館2階
17(日) 10:00~	第8回理事会	会館4階
17(日) 15:30~	第3回地域代表者連絡会	会館3階

3. 令和6年4月予定(仮)		
日時	主要行事	場所
5(金)	会費引き落とし日	
6(土) 15:00~	生保労災 審査・相談会	会館2階
11(木) 20:00~	第1回正副会長会議	会館2階
13(土) 18:00~	監査会	会館2階
14(日) 10:00~	第1回理事会	会館4階
14(日) 15:30~	第1回地域代表者連絡会	会館3階
14(日) 10:00~	霊枢勉強会	会館3階+WEB配信

研修会 Webより申込み

	
2月度	3月度 (2/13~)

Web 配信利用手引書





いっしょに、いこう!  
大阪・関西万博